

参加費無料
要申込

＼ 田舎の生活を体験！ ／

宿泊型スタディツアー in 和東町 無料モニター参加者募集！

第1クール: 2月14日(水)~15日(木)

2/5 (月)
17:00ㄨ切

2/26 (月)
17:00ㄨ切

第2クール: 3月14日(水)~15日(木)

定員: 各クール20名 (先着順/定員に達し次第ㄨ切) 対象: 同志社大学学生
申込方法: 以下の内容を記載の上、ボランティア支援室 (今出川) へメール申込
件名「スタディツアー申込」本文 ①氏名 ②学生ID ③希望クール ④志望動機 (200文字程度)

全体スケジュール (予定) ※2クールともに、プログラムの内容は同じです。

1日目

13:10 加茂駅集合・オリエンテーション
各地域視察、現地の方からのお話
16:30 入村式→各受入家庭にて宿泊

2日目

8:30 離村式
9:00 発表・まとめ・ふりかえり
11:30 現地解散

※本プログラムはモニターとしての参加となるため、宿泊・食事 (1日目の夕食・2日目の朝食) は無料で提供いたします。
ただし、自宅から現地までの往復交通費は自己負担となりますのでご注意ください。
※アレルギーや体調面等、プログラム参加において配慮が必要な方は、申込時にお知らせください。
※2クールの実施は、同じ内容のプログラムとなりますのでご注意ください (原則、お一人につきご参加は1度のみでお願いします)。

和東町の魅力に触れる2日間! 地域活性化の取組のひとつとして、和東町でおこなわれる農業生活体験 (民泊) の無料モニター参加者を募集します。現地視察、現地の方からのお話、受入家庭での生活・交流を通して、和東町の魅力を発見しましょう!
田舎での生活にどっぷり浸かって、ここでしかできない体験をしてみませんか?



和東町ってどんなところ?

京都府南部に位置する京都府随一のお茶の産地。和東町で生産される茶葉は京都府産宇治茶の約半数を占め、その品質からも全国有数の高級茶の一つに数えられている。その一方、人口約4000人ほどの小さな町である和東町は、茶畑の数に対し農家が少ないという人手不足、農家の高齢化などの問題も抱えている。

主催: 同志社大学ボランティア支援室・一般財団法人 和東町活性化センター
お問い合わせ先: ボランティア支援室 (今出川)
Tel: (075) 251-3236 Mail: ji-volun@mail.doshisha.ac.jp



Doボラは同志社大学ボランティア支援室の略称です